

試験広報セミナーを開催中

JACでは、インドネシア、フィリピン、モンゴル、ウズベキスタン、ベトナムの5カ国で建設分野の特定技能評価試験についての試験広報セミナーを現地チームと協力して実施しています。このセミナーは、日本の建設業界で活躍したいと願う現地の方々が、試験の概要や制度をより深く理解できるように支援することを目的としています。9月に実施した3カ国3回のセミナーの様子を紹介します。



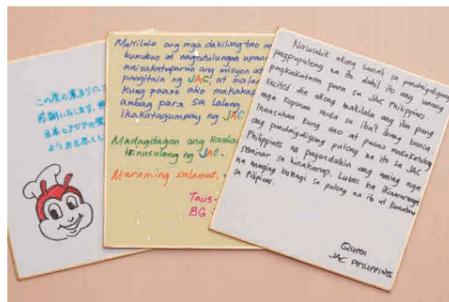
▲9月13日フィリピンのイロイロにて



▲9月20日、21日インドネシアのエンデにて



▲9月6日モンゴルのゾーンモドにて



現地チームとの協力が成功の鍵

この活動の強みは、各国の現地チームとの密接な連携にあります。セミナーの開催方法も日本の考え方を押し付けるのではなく、各国の現地の文化や言語に精通したチームが、プログラムを構成して、説明し、質疑応答では参加者一人ひとりの疑問や不安に寄り添った回答を提供しています。このような、現地チームが提案するローカルなアイデアによって、参加者は安心して試験に臨むための具体的な情報や学習方法を知ることができます。

各国のチームは、それぞれ「自分の国の子どもたちにより良い未来を掴んでほしい」という思いをもって活動していて、日々寄せられるSNSでの質問にも丁寧に対応しています。今後も、現地チームとの連携を強化し、より多くの優秀な人材が日本で活躍できる機会のきっかけになるように活動してまいります。

セミナー実績：インドネシア25回、フィリピン10回、モンゴル5回